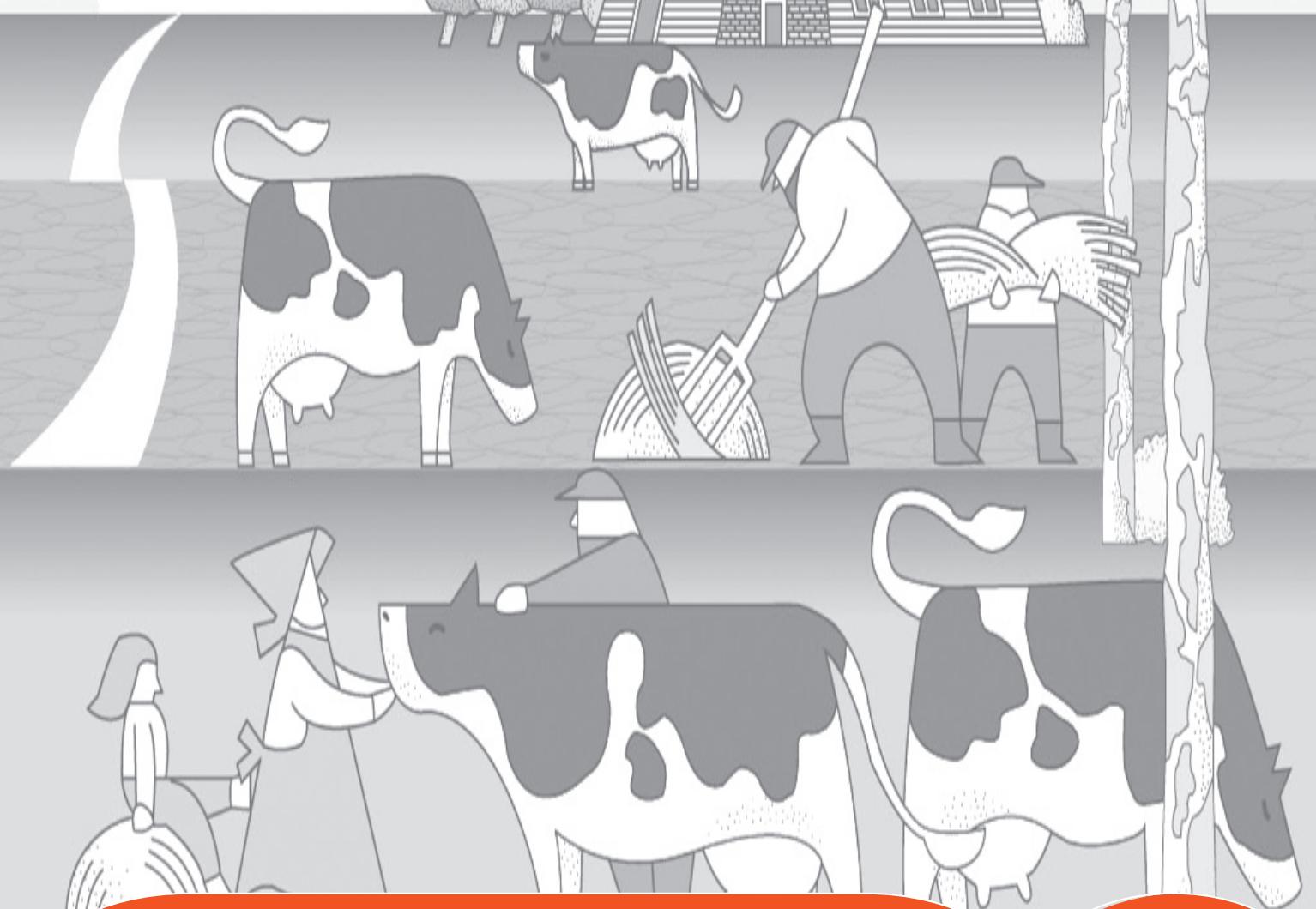




ちかばの酪農／情報誌

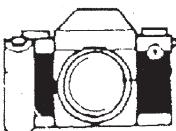
うれしい



千葉県酪農農業協同組合連合会 / 千葉市若葉区富田町1033-1

☎ 043-312-8512 FAX 043-228-8338 URL <http://www.chikaba.or.jp>
Illustrated by Dairy Farmer Network/Chuo-rakunokaigi

2022/JAN
NO. 526



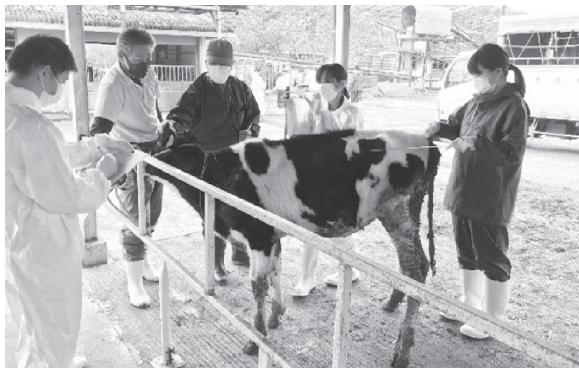
らくれん フォトニュース



わくわくモーモースクールの開催

11月26日（金）、流山市立江戸川台小学校において”第9回わくわくモーモースクール”を、感染症対策を講じながら実施しました。

生きた牛が学校に来るという非日常的な出来事に、子供たちは大興奮。また、先生方からも「生徒たちにとってとても貴重な体験となりました」とご好評いただきました。モーモースクールを通じて、食やいのちの大切さが伝わったのではないでしょうか。



宮崎等理事（長生酪農協組合長） 農林水産功労賞を受賞

11月3日、2021年文化の日の千葉県功労者表彰に於いて、宮崎等理事（長生酪農協組合長）が農林水産功労賞を受賞されました。

おめでとうございます。



第105期預託牛 入牧

11月1日、県市原乳牛育成牧場に第105期79頭が入牧しました。
約15ヶ月後、授精し、下牧します。





年頭のご挨拶

千葉県酪農農業協同組合連合会
代表理事長 高橋秀行

新年明けましておめでとうございます。

昨年末の安田憲一前会長ご退任を受け、12月27日開催の臨時理事会にて代表理事長を拝命し、令和4年1月1日就任いたしました高橋秀行でございます。

令和4年の年頭にあたりまして、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

県内の酪農家の皆様並びに関係機関、関係団体の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、本会の事業推進につきましては格別のご指導ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、コロナウイルスの感染拡大から既に2年が経過しようとしていますが、未だ終息は見えてもおらず、まだまだこの闘いは継続しそうな状況です。このコロナウイルスは、この2年間だけでも次々と変異し増殖し続けています。昨年はデルタ株が猛威を振るい、そして昨今はオミクロン株が驚異的なスピードで爆発的に拡大しており、国内は第6波の襲来と言えるほどの予断を許さない状況が続いています。

酪農乳業におきましても、2年ものコロナ禍は甚大な悪影響をもたらしています。学校給食用牛乳の供給停止、外食産業の時短や休業、インバウンド需要の消失による業務用牛乳乳製品の需要減少など、生乳需給の大幅な緩和が長期化し、乳製品の過剰在庫は限界に近づいています。

県酪連では、特に脱脂粉乳の在庫水準が危機的であることから、昨年11月には緊急的に脱脂粉

らくれんだより JAN/2022 NO.526

□年頭のご挨拶／千葉県酪連会長／高橋秀行	①
■新春を迎えて／千葉県農林水産部長／館野昭彦	③
□1～3月期の配合飼料情勢／瀧澤秀樹	④
■検定の現場から／検定組合／岡本均	⑤
□牛の飼養者の皆様へ／千葉県畜産課	⑧
■第59回試験研究成果発表会プログラム／千葉県畜産課	⑩
□らくれんだよりデータ／乳量／保浦達也	⑪

乳購買運動を実施しました。結果としては、目標数量を大きく上回る6トントン400 kgもの脱粉在庫を取り崩すことができました。皆様方の多大なるご協力に感謝申し上げますとともに、今回に限らず、有事の時の一致団結した行動力には協同組合精神の頼もしさを改めて感じております。

また、年末年始に危惧された処理不可能乳の発生につきましても、関係者一丸となった取り組みやマスコミの好意的な報道、岸田総理や千葉県知事をはじめ各都道府県知事による消費の呼びかけのおかげで全国的に発生は回避されています。

このような状況も含め、昨年12月に開催された関東生乳販連の生乳受託販売委員会では、酪農経営も非常に厳しい状況に直面しているが、安定した経営環境の確保と将来的に必要な乳価水準の獲得のためには「処理不可能乳の発生回避」「乳製品在庫の増加抑制」「生乳需給の安定」に最優先で取り組み、事態の改善を図らなければならないとの確認をしました。

こうした生乳乳製品需給の緩和という問題以外にも、飼料原料価格の高騰、輸入粗飼料のコンテナ不足、F1や廃用牛相場の低迷、酪農労働力不足など、我が国の酪農はコロナ禍に関連した多くの課題を抱えています。

まだまだ事態の収束が見通せない状況下ではありますが、引き続き酪農乳業界が一体となってこの試練を乗り越えなければならないと考えております。

結びにあたり、今後も、歴史と伝統のある千葉県の酪農が長きにわたり存続するよう努力してまいりますので、より一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、コロナ禍の一日も早い収束と、酪農家の皆様及び関係機関、関係団体の皆様のご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



代表理事長	高 橋 秀 行	理事	高 橋 憲 二
副会長理事	越 川 定 勝	理事	木 村 浩 彰
副会長理事	安 藤 真 人	代表監事	伊 藤 富 治
理事	宮 崎 等	監事	岡 田 望

新春を迎えて



千葉県農林水産部長 館野 昭彦

新年あけましておめでとうございます。

千葉県酪農農業協同組合連合会の会員の皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、県施策の推進に格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も引き続きよろしくお願ひいたします。

御承知のとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化する中、緊急事態宣言等に伴う外出自粛、飲食店の時短営業等が引き続き実施され、本県農林水産業に様々な影響が及んでおります。酪農においても、各種イベントの中止や年末年始の生乳余剰懸念等、生産現場では対応に苦慮されたかと思います。

このため、県では6月の「牛乳月間」や年末年始には、県産牛乳の消費拡大キャンペーンや牛乳の普及啓発に取り組みました。

また、酪農生産基盤の強化を図るため、乳牛の生産性向上と後継牛の安定確保、自給飼料の生産拡大を推進するとともに、畜産クラスター事業等の国庫事業も活用しながら、引き続き、酪農経営の体质強化を図っているところです。

今後とも、酪農経営を安定的に継続できるよう、貴会をはじめ市町村、関係団体とともに連携して酪農施策の推進を図ってまいりますので、御理解、御協力をよろしくお願いします。

結びに、千葉県酪農の益々の発展と、皆様の御健勝と御多幸を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

令和4年1～3月期の配合飼料情勢

1. 主原料の米国産トウモロコシについて

12月9日米国農務省の需給予想において2021年産の生産量は150億6,200万ポンド（3億8,259万トン・前年比106.7%）、単収は177ポンド/エーカー、総需要量148億3,000万ポンド（3億7,670万トン）、期末在庫14億9,300万ポンド（3,792万トン）、在庫率10.7%と発表されました。

米国産の収穫は順調に進捗しているものの、中国向け輸出が好調なことと、原油高に伴うエタノール向け需要が堅調なことから、相場は底堅く推移しています。

2. 副原料の油粕類の大豆粕について

米国産大豆の中国向け輸出が順調なためシカゴ大豆相場は底堅く推移しており、また、為替相場が円安基調であることから相場は堅調に推移しています。

3. 糖類について

グルテンフィードはスターチメーカーの稼働が引き続き低調で、需給が非常に逼迫しているため、相場は高騰しています。また、ふすまについても小麦粉挽碎量が引き続き低調なことから、相場は底堅く推移しています。

4. 脱脂粉乳について

欧米における国内需要の回復と、中国の引合いが依然として強いことから、相場は堅調に推移しています。

5. 海上運賃について

コロナ禍で港湾荷役が遅延し、滞船が相次いでおり、船腹供給量が逼迫していることから堅調に推移しています。

6. 外国為替について

為替相場は、米国の景気回復に伴う金融緩和政策縮小観測から日米金利差は拡大傾向にあり、前期と比較して円安・ドル高基調で推移しています。

以上のことから、令和3年度第4四半期（1～3月）配合飼料価格につきましては、下記のとおり改定させていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

(1) 配合飼料 トン当たり 2,900 円値上げ

(2) 哺育飼料 トン当たり 19,000 円値上げ

なお、（一社）全国畜産配合飼料価格安定基金からの令和3年度第3四半期分（10～12月）の配合飼料価格差補填金の交付は、発動される見込みとなっております。

（△瀧澤秀樹）

検定の現場から その93



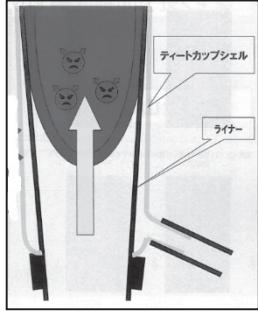
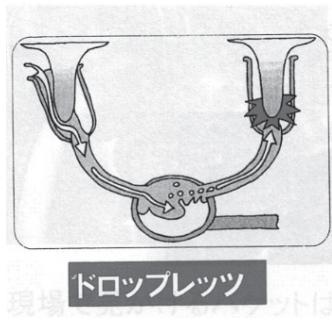
皆さんあけましておめでとうございます。今年も皆さんに派遣しております検定員、並びに検定組合職員一同よろしくお願い申し上げます。

・乳房炎は酪農家の思考が停止する！！

酪農において乳房炎は永遠の戦いと言われています。検定中に新たに乳房炎が出ると、怒る人・落ち込む人・焦る人・・・様々ですが、感じる事は牛舎内の空気が一変します！（個人的な感想です）。たしかに出荷乳量が減るだけなく、手間も時間もかかる。そんな牛が2頭3頭と出た時は、悩みはもうマックス！他の事を考えられない！。それだけ乳房炎が出たと言う事は酪農家にとって、大きな問題発生な事だと言う事がわかります。

今回はこの乳房炎を搾乳手順工程から少しでも発生の危険を防ぐ話をしたいと思います。

・乳房炎の発生起源は乳頭口からの菌の侵入！！



左は皆さんよく御存知の「ドロッププレツツ」の原理を表した絵です。

乳房炎の発生起源は、乳頭口から侵入した菌が乳腺まで達し、炎症を起こすことが知られています。当然牛は炎症を抑えようと白血球などで対抗します。この白血球等が生乳内の体細胞数を増加させます。

さて、ユニットを到着している状態でこの菌は何処から現れたのでしょうか？

そうです！「乳頭壁」や「乳頭口まわり」に付着していた菌なのです！

・乳頭壁、乳頭口まわりは確実に拭きましょう！！



つまみ法



ひねり法



包み法

皆さんの乳頭清拭を大きく分類すると上の写真のように3つになります。

・**つまみ法**：乳頭壁をつまみ又は握り、上から下に拭き下ろす方法。

・**ひねり法**：乳頭壁を手で握り、ねじりながら拭き下ろす方法。

・**包み法**：手で乳頭を下から包むようにして拭く方法。

ある大学の実験で、この3つの方法で一番乳頭壁に菌が残っていないのは、やはり

「ひねり法」でした。「つまみ法」と「包み法」は拭き残しの可能性リスクが高いです。

ただ、ここで注意しなければいけないのが、湿ったタオルで1頭当たり2枚以上使い、しっかりと確実に乳頭壁を拭く事です。

さて、今度は乳頭口の清拭です。



つまみ法



はさみ法



両手法

・**つまみ法**：乳頭の先端を指の先でつまみ拭く方法。

・**はさみ法**：中指と人差し指で乳頭を挟み、親指で乳頭口を拭く方法。

・**両手法**：両手を使い乳頭口を拭く方法。

以上の3つの方法があります。

いずれの方法も、乳頭口をしっかりと拭く事が重要です。また、中には乳頭口が凹んでいる牛もいますので、よく見て拭くことが大切です。

以上の乳頭へのアプローチを踏まえ、一般的な搾乳手順をまとめてみたので参考にしてください。

- ① 軽く汚れを落としプレディッピング
- ② 乳頭をもみ洗い
- ③ 前搾り→1乳頭基本5回とし、泌乳ステージに応じて回数を変更しても良い。
- ④ 乳頭清式→**乳頭壁・乳頭口は念入りに確実に拭く。**
ここまでを1分～2分程度で行う

- ⑤ ミルカ一装着
- ⑥ ポストディッピング→乳頭に残っている乳が乾かないうちに早めに乳頭全体に確実。

牛床はどんなに綺麗にしても限界はあります。先ずは乳房内へ菌が侵入するリスクを少しでも減らすことが重要です！

・**乳頭が痛まない搾乳を！！**

さて、乳頭を綺麗に清拭する重要な理解して頂いたと思います。ただ、痛んでいる乳頭はそこ

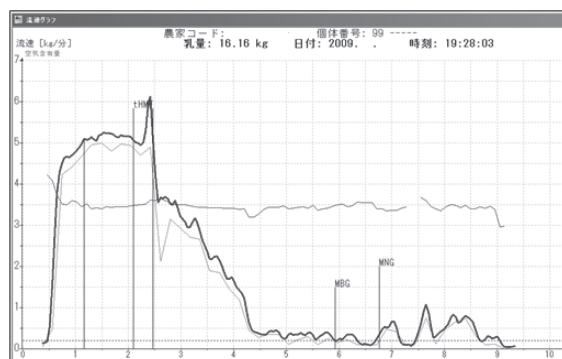
に菌が付着して清拭をしても取れないことがあります。ではなぜ痛むのでしょうか？

これは度々登場するラクトコーダー（電子ミルクメーター）のデータで説明します。

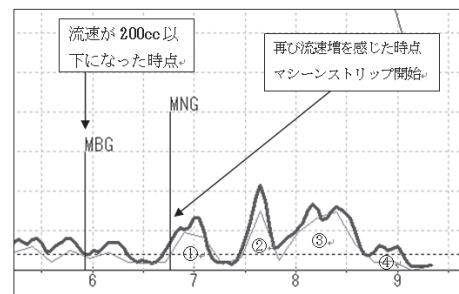
左のグラフは、県内の酪農家で実施したデータです。

ラクトコーダーは、乳量計なので、生乳が流れている間は常に乳量を計測しています。

このグラフは、ラクトコーダーの搾乳中の生乳の計測グラフです。少し解説すると、左下の0から始まり右に経過時間、上に生乳の流速を表します。



見て頂くと分かりますが、ユニットを付けてから一気に流速が高まり、2分半過ぎから泌乳が終息に向かってきてります。6分少し前に一般的に言われる搾乳終了の200cc/分になります。ここでユニットを外せば理想的な搾乳ですが、ここからが長い・・・。右にグラフの拡大表示をしました。



7分、8分、9分と3分間も過搾乳を続けています。その上、残乳が気になるのでしょうマシーンストリップ（後搾り）を行っています。流速の山が4つ見えます（グラフの①～④）。これは、ライナーを1本ずつ引っ張って搾り切ろうとした曲線です。ラクトコーダーは再び流速が高まると、マシーンストリップ（後搾り）と判断し計測します。何度も言いますが、ラクトコーダーは乳量計です。このマシーンストリップの乳量もきちんと計っています。マシーンストリップ2分23秒で、1.06kgの乳量を搾った事となります。言い方を換えて表現すると、**約1kg搾るのに2分過ぎの時間を使っている事になります**。これは、相当**乳頭に負担がかかっている**と思います。

・牛にやさしい搾り方！！

ここまで理解していただいた方はもうお分かりでしょうが、マシーンストリップを止める事で乳頭が過搾乳地獄から早く解放される**乳頭が痛まないのが最大のメリット**です。皆さんは真空圧のかかっているライナーに指を入れた事がありますか？指先が充血するほどの痛さです。こんな状況に2分も3分もかけられていたらたまりません！**牛にやさしい搾乳、もっと言えば乳房炎リスクを減らす搾乳**だと分かって頂けたでしょうか！

ここで注意してほしい事は、マシーンストリップを止めようと思ったのであれば、すぐ明日から行うのではなく、**次に分娩した牛から行う**ようにしてください。

・令和3年度牛群検定指導者研修会！！

令和3年12月14日、千葉市美術館講堂で開催されました。講師に家畜改良事業団家畜改良アドバイザー渡邊徹氏（右写真）を迎え、「牛群検定を活用した周産期の適正な管理」について講演をいただきました。



・令和3年度牛群検定指導者技術研修会！！

令和4年1月11日 嶺岡乳牛研究所で開催されました。講師に検定組合アドバイザー藤田宏子さん（左写真）による「実践的な牛群検定指導例」と題して講演を行い、その後、検定組合アドバイザーの鈴木慶信氏、岩瀬慎司氏を加え実際の検定成績表を用いたワークショップを行いました。最後に牛舎に移動し、ラクトコーダーの実践をする為、実際に搾乳し、計測状況を見てもらいました。



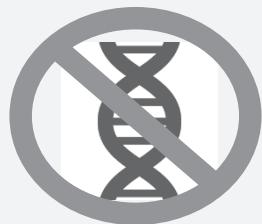
・予告です！！是非皆さん参加下さい！

来る**2022年2月22日（火）午後1時30分**より、令和3年度牛群検定研修会（検定農家対象）によるバーンミーティングをWeb開催します。視聴するにはID・パスワードが必要なので、是非組合事務局へ申し込みください。

（千葉県乳用牛群改良検定組合スーパー検定員・岡本均）



牛の飼養者の皆様へ



**不正な精液や受精卵は、買わない！売らない！
使わない！**

(法令を遵守し、トラブルを防ぎましょう)

- ✓ 正しい証明書が添付されていない精液を譲渡・使用することは**不正な行為**です。
Point
- ✓ 不正な行為によって生産された受精卵を譲渡・使用することは**できません**。
- ✓ 使用済みの精液や受精卵の証明書・ストローを他人に譲渡すること**できません**。

これらの事項に抵触する場合は、

家畜改良増殖法違反に問われる可能性があります。

詳しい注意点は
こちら（裏面）

ご不明な点や不正流通に関する情報等がありましたら、お住まいの都道府県又は地方農政局等に連絡してください。

組織名	部署名	連絡先
千葉県	農林水産部畜産課	043-223-2939（直通）
関東農政局	生産部畜産課	048-740-0416（直通）

精液や受精卵を譲渡・使用する際は以下に注意して下さい！

① 精液に正しい証明書が添付されていますか？

正しい証明書が添付されていない精液は、有償・無償を問わず譲渡や使用ができません。

➤ 既に使用された痕跡はありませんか？



check

- ・ 「譲渡・経由の確認」等が修正液で塗りつぶされている

➤ 偽造（コピー等）された形跡はありませんか？

- ・ 他の証明書と紙質や印刷の色が違う

➤ 「譲渡・経由の確認」の欄は正確ですか？

- ・ 記載漏れや不自然な経由がある

➤ 記載内容とストローの表示が一致していますか？

- ・ 採取年月日が異なる

② 注入する精液に、使用制限はありませんか？



check

➤ 県有牛の精液やその受精卵などの中には、契約により 使用者の範囲や使用目的が制限されているものがあります。この制限に反するものは不正に流通したものである可能性があります。

不正流通を防止するために

◆ 精液証明書等（添付されているストローを含みます）は適切に保管しましょう

（紛失・盗難にも注意）。

◆ 牛の廃用等の理由で使用後に不要となった精液証明書等は、使用済みである

ことが 外観上判別できるよう、ペンで×をする（右図の例）などの再使用防止の処置をしましょう。

【図：全体にペンで×を記載した例】

- ※ 譲渡・使用する受精卵についても正しい受精卵証明書が添付されているかなど同様に注意してください。
- ※ 上記により、精液や受精卵の不正流通が疑われる場合はお住まいの都道府県又は地方農政局等にご相談ください。

第59回試験研究成果発表会プログラム <酪農・肉牛部門>

※今年度は、「千葉県公式セミナーチャンネル」での動画配信となりますので、御理解のほどよろしくお願ひします。

日時：令和4年2月21日（月）～令和4年3月21日（月） 方法：You Tube「千葉県公式セミナーチャンネル」にて動画で配信 https://www.youtube.com/channel/UCljmrgzWEU3Ms_7XqlrVQUg	
「第59回試験研究発表会の開催について」URL https://www.pref.chiba.lg.jp/chikusan/R3seikahappyoukai.html ※講演要旨等はこちらのページに掲載予定です。	

発表内容：

1 ICT を活用した省力的な分娩管理の検討

畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 倉地充

分娩監視通報システムを導入すると、監視機能により分娩監視人員を 4.13 人/頭から 1.25 人/頭へと省力化が図られ、通報機能により分娩立会が増えたことで分娩事故が減少した。

2 ピオチン等の脂肪交雑促進物質を利用した高品質牛肉生産技術の検証

畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 三根琴美

交雑種去勢牛へ肥育中期と肥育後期の各々の期間で、脂肪酸合成に関与するとされているピオチンを飼料に添加し肥育した結果、増体及び枝肉成積に違いは見られなかった。

3 黒毛和種放牧によるササ地の抑制効果の検証

畜産総合研究センター 嶺岡乳牛研究所 時田瞳

ササが繁茂した耕作放棄地に黒毛和種繁殖牛を放牧すると、採食と踏み倒しによりササの重量は減少するが、その抑制には放牧の継続が必要である。

【お問い合わせ先】

千葉県農林水産部畜産課 電話：043-223-2939 FAX：043-222-3098

千葉県畜産総合研究センター 電話：043-445-4511 FAX：043-445-5447

※講演要旨等はこちらのページにも掲載予定です。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/lab-chikusan/index.html>



●生乳受託販売実績

①令和3年度4月～12月分受託販売実績[関東生乳販連] (kg)

都府県別	数量	前年比	用途別	数量	前年比
茨城	127,855,095	101.7	飲用牛乳向け	597,660,257	102.1
栃木	252,692,392	106.3	(うち学校向け)	87,148,641	115.4
群馬	127,231,587	100.2	はつ酵乳向け	110,281,721	97.3
埼玉	34,374,270	100.1	特定乳製品向け	67,120,919	125.0
千葉	144,653,821	103.5	(うち委託加工向け)		
東京	6,180,318	96.8	生クリーム向け	9,436,837	92.3
神奈川	21,112,505	96.3	チーズ向け	867,480	146.2
山梨	10,490,093	102.4	全乳哺育向け		
静岡	60,777,133	101.7	総受託乳量	785,367,214	102.9
合計	785,367,214	102.9	加工比率	8.55% (前年同期 1.51%)	

②令和3年度4月～12月分受託販売実績[県酪連] (kg)

乳業者	数量	前年比	備考	乳業者	数量	前年比	備考
明治神奈川	5,958,976	114.29		ちば南房総	25,092	113.12	
森永東京	8,375,560	113.31		秋葉乳業	153,335	107.66	
横浜森永乳業	9,968,255	94.72		新生酪農	2,886,798	102.81	
計	18,343,815	102.39		協同牛乳	524,300	81.45	全酪再
雪印メグ野田	24,623,782	103.85	全農、全酪再 茨城県西CS含	小見川牛乳	41,000	97.62	
協同千葉	4,653,830	103.09	全農再含	JAちば東葛	3,840	123.47	
コーシン乳業	27,988,110	101.81	全農再含	その他全酪再委託	0		全酪再
古谷乳業	27,196,832	103.72	全農再含	その他全農再委託	949,294	60.01	全農再
タナカ横浜	10,291,026	111.91		その他一般	0		
君津牛乳	651,680	108.03		委託加工	0		
トップパンパッケージング	38,320	107.25					
千葉酪	16,432,972	104.41					
千葉北部酪	3,890,819	99.16		合計(Kg)	144,653,821	103.47	

③令和3年度団体別生乳販売委託実績(kg)

	委託団体	10月	11月	12月	4~12月累計	前年比
1	千葉県みるく農	4,340,377	4,312,431	4,614,776	39,426,308	106.46
2	長生酪	125,864	125,887	131,367	1,224,728	97.95
3	東金酪	0	0	0	2,151,120	45.45
4	千葉酪	747,012	747,171	788,705	6,947,148	99.88
5	千葉北部酪	545,302	550,621	584,185	5,025,075	99.93
6	八千代酪	1,350,962	1,335,676	1,399,742	12,345,288	104.83
7	千葉県三和酪	6,172,138	6,124,343	6,463,368	54,929,246	110.59
8	真栄酪農会	0	0	0	398,326	45.16
9	新生酪農クラブ	330,231	333,815	361,605	2,991,089	100.70
10	全農千葉県本部	2,048,989	2,045,855	2,130,995	19,215,493	98.49
	合計	15,660,875	15,575,799	16,474,743	144,653,821	103.47

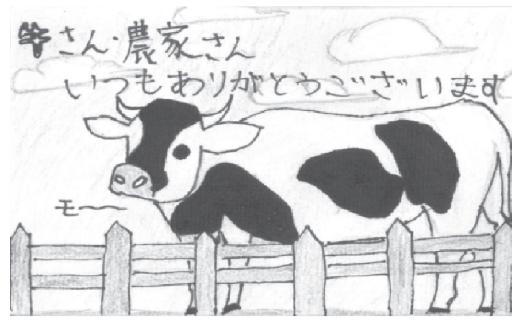
昨年末の脱脂粉乳購入運動につきまして、ご協力いただきありがとうございました。私はココアに混ぜて飲み消費しております。本格的な冬の到来となり、日々寒さも増しておりますが、体調に気をつけて乗り切って行きましょう。(△保浦達也)

令和3年度おいしい牛乳をありがとう絵手紙コンクール

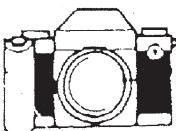
···千葉県酪農農業協同組合連合会長賞···



低学年の部
千葉市立磯辺小学校 3年 中島 綺咲さん



高学年の部
四街道市立八木原小学校 4年 齊藤 陽さん



らくれん フォトニュース

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願ひ致します。千葉県酪連 役職員一同



コロナ禍

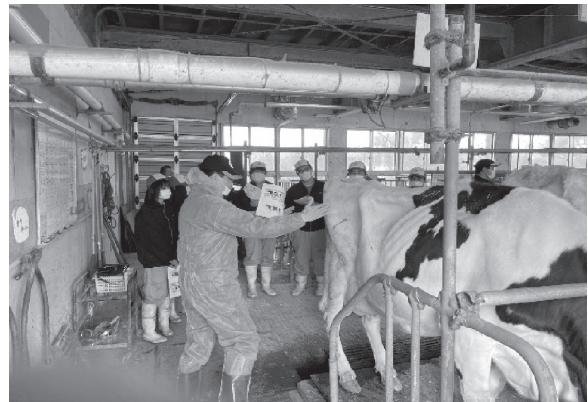
今年もマスク着用で集合写真です・・

牛群審査

1月12日～14日(安房地域)・17日～25日に、(一社)日本ホルスタイン登録協会 植原審査員の派遣を受け、牛群審査、後代検定娘牛体型調査を行いました。

訪問前後の消毒等万全のコロナ感染対策を行い、延べ23戸、約175頭の審査、体型調査約150頭の調査を実施しました。

※写真：県立旭農業高等学校での「牛の見方研修」



新人紹介



11月18日から県酪連に新しい職員が加わりましたので、紹介します。

昨年11月18日付にて、業務課に配属になりました石川みつきです。

まだまだ不慣れなところも多いですが、たくさん学び、業務に励んでいきたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

らくれんだより

2022年1月25日発行
(定価・1部35円)

■発行・千葉県酪農農業協同組合連合会
〒265-0041 千葉市若葉区富田町 1033-1
☎043-312-8512 FAX043-228-8338
■印刷・(有)M・ワールド

酪農生産者のロマンと消費生活者の安心をつなぐスペシャリストに
全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

初乳粉末製品



情報誌バックナンバー、最新情報はHPでも。

全酪連

検索



千葉県内、全酪連スタッフ巡回中！
牧場と一緒に良くしていきましょう！
お近くの酪農協、千葉県酪連 業務課
もしくは全酪連 東京支所へ
お気軽にご連絡ください。

千葉県酪連 業務課
Tel.043(312)8513

全酪連 東京支所
Tel.03(5931)8011

DeLaval

搾乳ロボットVMS・V300

豊かな畜産経営に奉仕する

株式会社

ニッサク

千葉県香取市山倉1692
TEL. 0478-79-2131(代)

<http://www.nissaku-c.co.jp>
E-mail:nissaku@itkeeper.ne.jp

Dairy Robot R9500

デーリーロボット

MULTI BOXタイプ



SINGLE BOXタイプ



中央オリオン株式会社

千葉営業所 TEL 043-228-8501代
安房営業所 TEL 0470-36-2761代

畜産経営のIT化をトータルサポート！

一步先の農業経営へ！



農業ソフト…農業簿記

決算から申告まで農業会計をトータルにサポート
青色申告・白色申告両対応/個人・法人両対応/最新税制に対応!
減価償却資産・育成資産管理/不動産管理機能など



ハードウェア…Fujitsu その他各種メーカー

OCE

豊大崎コンピュータエンヂニアリング

千葉市中央区問屋町1番35号（千葉ポートサイドタワー23階）
TEL 043 (246) 3671

“Fine Technology をさらに展開しサニタリー
エンジニアリングを通して豊かな暮らしに貢献する”

ヤスマファインテ株式会社



FINE'TE

■クーラーステーション設備

■ミルクローリー ■流量計装置



本社・工場 千葉県鴨川市北風原938

TEL: 04-7097-1231

東京 本部 東京都墨田区東駒形4-12-10

TEL: 03-3625-3481